

第 65 巻・第 10 号（9 月増大号）

特集：骨端症の現状と実際

（企画：和田晃房）

骨端症総論	星野裕信	1217
成長期のスポーツ障害と骨端症	鳥居俊	1223
骨端症の診断における超音波診断 — 本場に超音波診断は有用なのか？ その現在と未来	藤原憲太	1229
スポーツ障害による骨端症に対する体外衝撃波療法 — 離断性骨軟骨炎を含む	高橋謙二ほか	1241
Scheuermann 病の病態・診断と治療	竹下克志	1249
骨盤骨端症と裂離骨折	柿崎潤	1253
Panner 病の病因・診断と治療	関敦仁	1259
Kienböck 病の診断と治療	坪川直人	1265
Perthes 病の画像診断	中村幸之ほか	1275
Perthes 病の病態・基礎研究と新規治療戦略	山口亮介	1281
Perthes 病に対する保存治療	岡佳伸	1285
Perthes 病に対する手術治療 — 大腿骨内反回転骨切り術	大庭真俊ほか	1293
Perthes 病に対する手術治療 — 骨盤骨切り術	金子浩史	1301
Blount 病における骨端成長軟骨発育抑制術	田村太資	1307
Blount 病に対する創外固定器を用いた変形矯正術	片岡浩之	1313
Osgood-Schlatter 病の病態・診断と治療	坂田亮介	1321
足部の骨端症の病態・診断と治療	米田梓ほか	1327

—Personal View—

目標とする医師像を実現する努力を	井上玄	1209
------------------	-----	------

—新しい医療技術—

ステロイド関連大腿骨頭壊死症の発生に関わる遺伝子	末次弘征ほか	1335
--------------------------	--------	------

—臨床—

不安定型大腿骨転子部骨折，後外側骨片の固定法 — OLSA® を使用すると後外側骨片の変位量は減るのか？	宇佐美琢也ほか	1341
--	---------	------

編集顧問

青木治人・黒澤 尚・落合直之・中村利孝
飯田寛和・山下敏彦・平田 仁

編集主幹

田中 栄・石橋恭之・中島康晴
今釜史郎・谷口 昇

Orthopaedic Surgery and Traumatology
Vol. 65 No. 10 September 2022 ©

金原出版株式会社

—経 験—

- 中高年者の鷺足部痛に対するハイドロリリースの治療経験 — 単回
施行の効果……………小 関 和 彦……………1347

—症 例—

- 高齢者の mangled foot の 1 例……………清 水 太 一ほか……………1351
下前腸骨棘裂離骨折後偽関節による subspine impingement の
1 例……………中 橋 尚 也ほか……………1355

- 整形外科手術 名人の know-how 「側臥位前後同時進行脊椎固定術
(SPAPS 法)」……………生 熊 久 敬ほか……………1210
スポーツ医学 つれづれ草 (33) 「己を知るを」……………武 藤 芳 照……………1333
机上の想いのままに (52) 「自画像の変遷」……………西 野 仁 樹……………1339
書評「脊椎脊髓病学 第3版」…………………………1340
読者アンケート…………………………1292
次号予定目次…………………………1332
バックナンバー特集一覧…………………………1334
投稿規定…………………………1359
編集後記…………………………1360